

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】平成 18 年 3 月 23 日 (2006.3.23)

【公開番号】特開 2000-229135 (P2000-229135A)
【公開日】平成 12 年 8 月 22 日 (2000.8.22)
【出願番号】特願 平 11-31867
【国際特許分類】

A 6 3 B 53/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 B 53/04 A

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 2 月 7 日 (2006.2.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 中空のゴルフクラブヘッドであって、該ヘッドの重量が 200 g 以下、体積が 300 ~ 900 cc、フェース部の最低肉厚が 4 mm 以上で、比強度が $30 \text{ kg} / \text{mm}^2$ 以上の材料からなり、開孔を有する金属フィルムをヘッド表層部に積層してなるゴルフクラブヘッド。

【請求項 2】 ヘッドの慣性モーメントが $4 \times 10^{-4} \text{ kg} \cdot \text{m}^2$ 以上である請求項 1 記載のゴルフクラブヘッド。

【請求項 3】 材料が炭素繊維織布強化エポキシ樹脂である請求項 1 又は 2 記載のゴルフクラブヘッド。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

【課題を解決するための手段】

本発明は、中空のゴルフクラブヘッドであって、該ヘッドの重量が 200 g 以下、体積が 300 ~ 900 cc、フェース部の最低肉厚が 4 mm 以上で、比強度が $30 \text{ kg} / \text{mm}^2$ 以上の材料からなり、開孔を有する金属フィルムをヘッド表層部に積層してなるゴルフクラブヘッドにある。